



公益財団法人宮城県結核予防会 広報誌

よぼう

複十字健診センター
～健診&クリニック～



一般社団法人 日本禁煙学会主催 イエローグリーンキャンペーンフォトコンテスト3位入賞作品

イエローグリーンは「受動喫煙をしたくない・させたくない」という気持ちを表す色です。

宮城県結核予防会では、5/31世界禁煙デー、5/31～6/6禁煙週間にライトアップの実施を通じ、受動喫煙防止や禁煙を呼びかける活動を推進しています。

information

特集 RSウイルス感染症とはどういう病気？ 治療や予防は？

- 結核について
～結核は日本と世界の重大な感染症です～
- 複十字シール運動のお知らせ
- 結核・呼吸器感染症予防週間
- オプション検査紹介・予防接種案内
- 各種イベントのお知らせ

発行

公益財団法人 宮城県結核予防会

〒989-3203 仙台市青葉区中山吉成2丁目3番1号 TEL.022-719-5161 FAX.022-719-5166



RSウイルス感染症は どのような病気？ 治療や予防は？

相次ぐワクチンの登場が話題になっているRSウイルス感染症についてお話ししましょう。

公益財団法人宮城県結核予防会・理事長 渡辺 彰
東北化学工業大学・特任教授



RSウイルスが感染するとどうなる？

RSウイルスは、感染すると呼吸器細胞が合体して一つになるため、Respiratory Syncytial(呼吸器の合体体)Virus(=RSV)と呼ばれます。4~5日の潜伏期の後、発熱や鼻汁などの上気道炎症状が2~3日見られ、ここで治る方が多いものの、その後の数日間、咳などの下気道症状が出現する人も見られます。一部の方ではゼーゼーという喘鳴や呼吸困難などを伴いながら肺炎に進行しますが、潜伏期や症状の持続日数がインフルエンザの約2倍と長いことや喘鳴を起こすのがこの病気の特徴です。肺炎になって入院した例では数%の方が死亡しており、治っても体力、呼吸機能の低下などのために後日、他の病気を併発し、命を落とすこともあるのです。

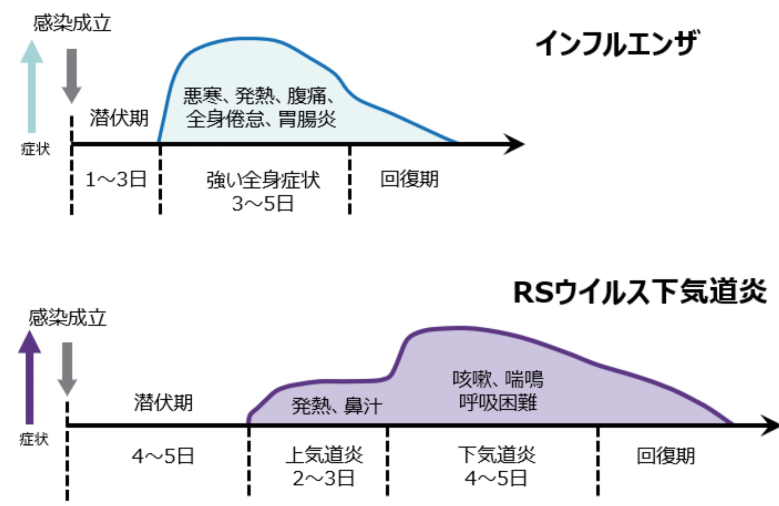


図. RSウイルス感染症とインフルエンザの臨床経過
堤 裕幸. ウイルス 2005;55:77-84より改変

いつ、誰に起こる？

新型コロナウイルス感染症の出現前は秋~冬が流行期でしたが、出現後は流行時期が不明確になっています。わが国では、子供に特有で乳児期に多い病気と考えられてきましたが、実際には子供より成人、特に高齢者で多いことが次第に分かってきました。国立感染症研究所の報告で2021年の小児のRSV感染

症例は約22万7,000例でしたが、数多くの研究のまとめから、日本の60歳以上のRSV感染症は年間約70万例発生し、入院が約6万3,000例、入院例中の死亡は約4,500例と推定されています。子供より大人、特に種々の基礎疾患を持つ高齢者に多く、重症化する例も多いのです。

インフルエンザやコロナより重症化しやすい！

2022年2月~23年5月に、米国の複数の病院に入院した60歳以上のRSV感染症304例、新型コロナ4,734例、インフルエンザ746例について、どのような治療が必要だったのか？についての分析結果が報告されています。酸素吸入、ICU入院、人工呼吸あるいは死亡のいずれにおいてもRSV感染症の比率が最も高く、最も重症化しやすいという結果でした。私どもも10年ほど前に宮城県内の病院で成人のRSV感染症とインフルエンザの入院例を調べたことがあります。その結

果、成人のRSV肺炎は同一期間中のインフルエンザ関連肺炎に比べて入院数が多く(43例対25例)、平均年齢や呼吸器症状の重症度は高く、長い入院期間が特徴でした(30.0日対15.2日)。約2割は初診や紹介時に誤嚥性肺炎と診断されており、RSV感染症が見逃されている可能性は高いと考えています。その原因は、成人、特に高齢者にRSV感染症の多いことが知られていなかったこと以上に、検査や診断の抱える問題点があると思われる。

検査・診断には問題点がある

RSV感染症の診断には、インフルエンザの迅速診断キットのような検査法があるものの、もっぱら子供の病気と考えられてきたこともあって、保険が使えるのはいろいろな基礎疾患のある2歳までの子供に限られています。また、成人や高齢者で

は排出されるウイルスの量が乳幼児の約1,000分の1と少なく、排出期間も短い陽性となりにくいのも難点です。感度が高く、安価な迅速診断キットが望まれ、成人・高齢者で保険が使えることも必要です。

治療薬はまだなく、抗体薬はあるも高価格

残念ながらRSV感染症の治療薬で実用化されたものはまだありません。一方、現時点で2つの抗体薬を発症予防に使うことが出来ますが、高価なのが難点です。加えてこれらの抗体薬で保険が使えるのは、種々の基礎疾患がある乳幼児に限られます。最近出た2つ目の抗体薬は、重症化リスクの低い全ての

乳幼児にも使えますが、その場合は保険が効きません。一方、成人や高齢者での抗体薬の使用は認められていません。診断も治療もまだまだ武器が足りないのですが、今年(2024年)からワクチンが登場し、予防が可能になりました。

ワクチンが相次いで実用化された

本年1月、60歳以上の成人に対するRSVワクチン「アレックスビー筋注用」が発売されました。5月には、もう一つのRSVワクチン「アブリスボ筋注」が発売され、60歳以上の成人に加え、母子免疫ワクチンとして妊婦も対象となりました。妊婦への接種で出生児の感染発症を抑える効果は、インフルエンザワクチンでも認められており、妊婦へのワクチン接種は母子感染を予防する有力な手段なのです。さらに現在、コロナワクチンで活躍したmRNAを用いるもう一つのRSVワクチンも承認申請中(米国では既に承認済み)です。

は20人しか発症せず、80人は発症が抑えられたということの意味します。

免疫を強く誘導して持続させるアジュバント(最近、多くのワクチンに使われるようになった物質)を配合したアレックスビーの臨床試験では、80%前後のワクチン効果が報告されています。ワクチン効果というのは、ワクチン未接種者に比べて発症がどれだけ抑えられたか?という数字であり、ここでは未接種者の集団から100人が発症したのに対し同数の接種者の集団から

妊婦が対象のアブリスボの臨床試験では、出生児でのワクチン効果が70~80%と高く、60歳以上が対象の臨床試験でも70~80%のワクチン効果が報告されています。アレックスビーを含めて、いずれも発症を抑える効果はもちろん、重症化を抑える効果がより強く見られるのが特徴です。

安全性はどうでしょう? 臨床試験では、アレックスビーはアジュバントを配合していることもあって有害事象が70%以上と多かった(注射部位の痛み、疲労感、頭痛、筋肉・関節痛などが主)ものの、問題となる重いものは見られませんでした。アブリスボでは、有害事象の発生率はワクチン群(妊婦13.8%、乳児37.1%)と非接種者群(同13.1%、34.5%)で同程度であって安全性の懸念は見られず、60歳以上が対象の試験でも有害事象の発生率は同程度(ワクチン群9.0%、プラセボ群8.5%)でした。

ワクチン接種が推奨されるのは？

ガイドライン等でRSVワクチンの接種が推奨されている成人は60歳以上の高齢者であり、特に慢性の心疾患や肺疾患を持つ方が該当します。宮城県結核予防会でもRSVワクチンの

接種を行っています。詳細は本誌の7頁をご覧ください。なお、再接種の可否については見解がまだ定まっています。

結核は日本と世界の重大な感染症です。

明治時代から昭和20年代までの長い間、「国民病」「亡国病」と恐れられた結核も、国をあげて予防や治療に取り組み死亡率は往時の百分の一以下にまで激減しました。世の中の結核への関心が低下していることや、大半を占める高齢の患者さんでは典型的な症状がないために、発見が遅れることがあり、しばしば集団感染や予後不良につながっています。

加えて近年では、若年者を中心に外国出生患者の占める割合が増加しています。「世界の結核をなくさなければ、日本の結核はなくなる」という思いは、一層強いものになっています。結核は今も日本と世界の最大級の感染症なのです。結核を知ることが予防への第一歩。結核がどんな感染症なのか確認しましょう。

結核とはどんな病気？

結核とは、結核菌によって主に肺に炎症が起きる病気です。
最初は風邪に似た症状で始まりますが、下記のいずれかにあてはまる場合には早めに受診しましょう。

POINT タンのからむ咳・微熱・身体のだるさが
2週間以上続いている



✓ 結核になりやすい人は？

- 喫煙習慣がある人
- 結核高蔓延国から来た外国出生者
- HIV感染や免疫の弱い人
- 糖尿病の人
- 人工透析を受けている人
- ステロイドホルモンを使用している人
- 胃潰瘍・胃の手術をした人

✓ こんな症状にも注意！

- 体重が減ってきた
- なんとなく食欲がない
- 近頃、寝汗をかいている

結核の現状

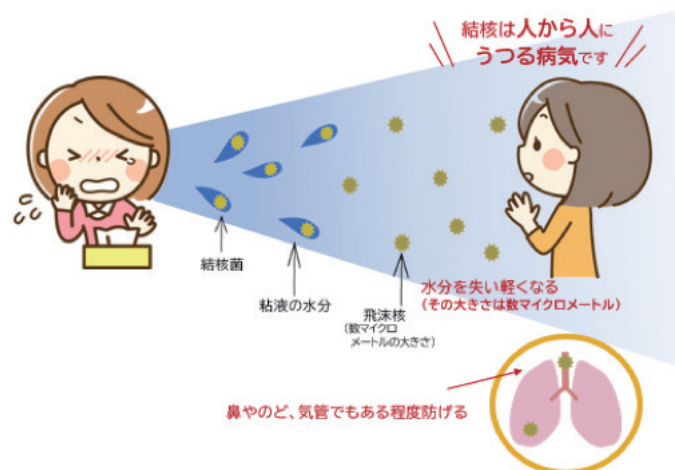
		新登録患者数	死亡者 (概算)	罹患率 (人口10万対)
全 国	2022年	10,235人	1,664人	8.2
	(前年度)	11,519人	1,845人	9.2
宮城県	2022年	127人	26人	5.6
	(前年度)	152人	21人	6.6

【参照】厚生労働省「2022年結核登録者情報調査年報集計結果」

今でも一年間に1万人以上結核を発症しています。患者の高齢化が進んでおり、新たに結核を発病する方のうち70歳以上が約6割を占めています。かつて日本で結核が国民病であった時代に罹患し、高齢となってから免疫力が低下することによって発病するケースが多数を占めています。

結核は感染するの？

菌を出している肺結核患者の咳やくしゃみなどの「しぶき」といっしょに、結核菌が空気中に飛び散り、それを周りの人が直接吸い込むことで人から人にうつります。これを「空気感染」といいます。



- 1 感染しても、すべての人が発病するわけではありません。健康であれば、免疫の働きによって結核菌を抑え込んでしまいます。
- 2 病気などで免疫力が落ちると、抑え込まれていた結核菌が再び活動をはじめ、発病する可能性があります。
- 3 感染しても発病していない人は、潜在性結核感染症として、6カ月間の薬を服用することで発病を予防します。

結核は治せるの？

- 1 治療が確実に行われるよう、入院中も退院後も医療機関と保健所が協力して服薬を見守ります。これを**日本版DOTS(ドッツ・直接服薬確認療法)**といいます。
- 2 **結核の治療費用は、届け出をすることで公的負担が受けられます。**治療を含め結核に関するご心配については、お近くの保健所にご相談ください。

結核と診断されても、複数の薬を6カ月から9か月間毎日きちんと飲めば治ります。しかし、**症状がなくなったからといって治療の途中で服薬をやめてはいけません。**菌が抵抗力をつけ、薬が効かない結核菌に変わる危険性があります。



結核を予防するには？

健康的な生活が免疫力を高め、結核の予防につながります。早く見つけることが重症化を防ぎ、周囲への感染予防につながります。症状がなくても、**定期的に健診を受けましょう。**

- ✓ 特に高齢者は、症状が出なくても毎年、胸部X線検査を受けましょう。
- ✓ 抵抗力の弱い赤ちゃんは、結核に感染すると重症になりやすく、予防にはBCG接種が有効です。



8/1～12/31 複十字シール運動にご協力をお願いします

複十字シール運動とは…

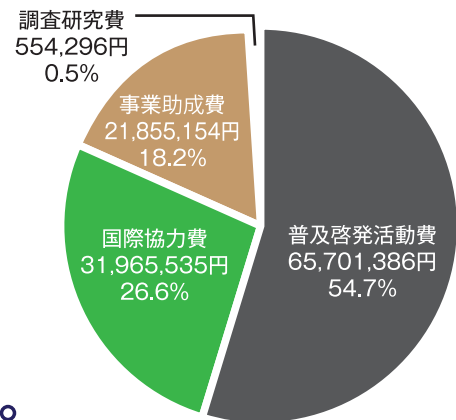
結核や肺がん・COPD(慢性閉塞性肺疾患)を含む胸部に関する疾患をなくして健康で明るい社会を作るため、これらの病気に対する知識の啓発と予防意識の高揚を図るとともに、事業資金を集める事を目的としています。



2023(令和5)年度募金報告

全国の募金金額 **177,779,971円**
 益金 **120,076,371円**
 宮城県の募金総額 **8,488,890円**

益金の内訳



お預かりした募金は結核や肺がん・COPD(慢性閉塞性肺疾患)などの、胸の病気の普及啓発、全国の結核予防団体の事業支援、開発途上国の結核対策支援、結核等の調査研究の活動に大切に活用させていただいています。

たくさんのご協力ありがとうございました。

9/24～9/30は結核・呼吸器感染症予防週間です

コロナ禍の中、私たちは「呼吸器感染症はマスクなどの個人予防とともに、三密(密閉・密集・密接)を避けるなど社会全体で予防すべき疾患」であることを学びました。次のパンデミックへの備えとして大切なことは、私たち一人ひとりが感染症への関心を持ち続けることです。

そのため、今年度より従来の結核予防週間に「呼吸器感染症予防週間」が追加され、「結核・呼吸器感染症予防週間」として展開されます。

当法人では、適切な情報の公表や正しい知識の普及のため、宮城県内の小中高等学校や官公庁などに、ポスターと「結核の常識」を配布します。また、健診施設内で結核に関する動画を放映し、結核の現状を受診者にお伝えするほかパンフレットを配布します。



▲令和6年度「結核の常識」

▲令和6年度 結核・呼吸器感染症予防週間ポスター

オプション検査 ご紹介 当日申込OK

骨密度検査 検査料: ¥2,750

あなたの骨密度調べてみませんか

- 若いころと比べて、身長が縮んだ気がする
- 閉経した
- 40歳を超えた女性
- 家族に骨粗しょう症と診断された人がいる
- 牛乳や乳製品、小魚をあまり摂らない
- アルコール類やカフェインをたくさん飲む
- 運動不足が続いている

一つでも当てはまる方は骨密度測定がオススメです!



In Body 検査料: ¥500

筋肉量、基礎代謝量などがわかります

測定は、装置に乗って電極を握るだけで15秒程度で完了します

各部位別の結果が出るので運動の指標にもなります



推定一日塩分摂取量検査 検査料: ¥500

食塩の過剰摂取は高血圧をまねきます

尿を調べることでどれくらい塩分を摂取しているかわかります。野菜や果物に含まれるカリウムが摂取した塩分を尿と一緒に排泄します



健診用に採尿した尿で測定します(基本は、追加で採尿する必要はありません) 血圧が基準値を上回った方には、高血圧フォローアップをおすすめしています

各種予防接種等のご案内

ご希望の方は、予約制となりますので下記窓口へお問い合わせください。

●RSウイルスワクチン NEW

高齢者、慢性の基礎疾患、免疫機能が低下している人は、RSウイルス感染症の重症化リスクが高いとされています。60歳以上の方が対象で、季節に関わらず接種することが可能です。

料金: ¥27,500

- 肺炎球菌ワクチン
- 帯状疱疹予防ワクチン
- インフルエンザワクチン*
- 新型コロナウイルスワクチン*

*現在調整中のため、予約開始時期についてはホームページをご確認ください。

●海外渡航用ワクチン

- ・A型肝炎・B型肝炎・破傷風・狂犬病(曝露前のみ)・ポリオ・髄膜炎菌・MR(麻疹/風疹混合)
 - ・おたふくかぜ・水痘・DPT(ジフテリア/百日咳/破傷風)・二種混合(ジフテリア/破傷風)
- ※各種ワクチンはメーカーによる出荷調整等により入手困難となる場合があります。

●風しん抗体検査



予約・お問い合わせは…

複十字健診センター事務室
TEL.022-719-5165

健康相談所 興生館 事務室
TEL.022-221-4461

各種イベントのお知らせ

パネル展を実施します

結核・呼吸器感染症予防週間の一環として、結核や肺がん・COPDなどの胸部疾患に関する普及啓発のため、イベントを実施します。

1 青葉通地下道
ギャラリーパネル展示

展示期間 ▶ 令和6年9月18日(水)
~9月30日(月)

場所 ▶ 青葉通地下道ギャラリー



2 結核・呼吸器感染症予防
COPDパネル展

展示期間 ▶ 令和6年9月24日(火)
~27日(金)

場所 ▶ 宮城県庁1階ロビー



結核・呼吸器感染症予防週間ライトアップ

世界共通の結核予防のシンボルマーク・複十字の赤色にライトアップし、結核予防の普及啓発につなげます。



期間 ▶ 令和6年9月24日(火)~9月30日(月)

場所 ▶ 宮城県結核予防会 複十字健診センター

複十字健診センター 健診&クリニックまつり2024を開催します

ご自身や家族の健康について楽しみながら考えてみませんか? 医師による講演会をはじめ、各種無料検査やランチオンセミナーなどを通して健康づくりの重要性を学ぶ「複十字健診センター健診&クリニックまつり2024」の参加者を募集しています。イベントへの参加は事前予約制となります。皆様からのお申込をお待ちしております。

日時 ▶ 11月9日(土) 10:00~15:00 **事前予約制**

場所 ▶ 宮城県結核予防会 複十字健診センター 〒989-3203 仙台市青葉区中山吉成2-3-1
無料駐車場あり(50台)

内容 ▶ **詳細は9月上旬頃に当法人HPに掲載します**

- 医師講演
- ランチオンセミナー
- 無料検査体験 (ナトカリ比・骨密度検査・Inbodyなど)
- プチ運動指導 / パネル展示コーナー / 無料健康相談コーナー など

費用 ▶ 無料

イベントへの参加は事前予約制となります

参加お申込み	定員 ▶ 先着30名	お申込みはこちら
	申込期間 ▶ 令和6年9月2日(月) ~10月9日(水)	022-719-5161
		担当:企画広報係(8:30~17:15)

+ 公益財団法人 宮城県結核予防会
〒989-3203 仙台市青葉区中山吉成2-3-1 TEL.022-719-5161 FAX.022-719-5166

複十字健診センター ~健診&クリニック~
〒989-3203
仙台市青葉区中山吉成2-3-1
TEL.022-719-5161(代表) FAX.022-719-5166

健康相談所 興生館 ~健診&クリニック~
〒980-0004
仙台市青葉区宮町1-1-5
TEL.022-221-4461 FAX.022-221-4465

宮城県結核予防会



<https://www.jata-miyagi.org>



基本理念

- 「一人ひとりの健康を創り出すため最善を尽くします」
- 一、私たちは受診者の皆様の人権を尊重し職務を遂行します
 - 一、私たちは知識の習得と技術の向上に取り組み健診の質を高めます
 - 一、私たちは誠実で正確な健診と医療を目指します